

日本共産党議員団 市議会速報 No. 7

2007年6月27日 発行：日本共産党枚方市議会議員団
枚方市大垣内町2-1-20 TEL072-841-7243(FAX兼)

談合事件解明の「調査特別委員会」設置 共産党を除く各会派が否決

6月議会最終日(26日)、も議会だ。徹底究明して、市民の市政に対する信頼を損うとともに、市政の不信や不満、怒りの声があがりまして。……

ため力を尽くすことが必要である。本来、こうした問題の調査には100条調査の権限が必要だ。6月議会

しかし、他党派の議員は、質問も意見も述べずこの議案を否決しました。傍聴者からは「議会は……」

枚方市は調査委員会の設置を発表したが、議会は市が行う調査に全面的にゆだねるのでなく、議



市議会一般質問

枚方談合事件 談合のシナリオとその原因と対策を明らかに 野口議員が市長の関与と責任を追及

仮称第2清掃工場建設工事にかかる談合事件について6月22日(金)の本会議で野口議員が質問しました。

前日に小堀副市長が起訴され、当日は午前中の本会議・一般質問が行なわれている一方で、大阪地検の市役所、市長室、重点プロジェクト、総合契約室、東部整備室などに再び自宅捜



野口議員は、談合のシナリオと市の関係、大林組の暴利がどう作られたか、市長の責任を追及しました。

無責任な市長答弁

質問に対する市長の答弁は「私は関与していない」「調査委員会で明らかにする」というこれまでの繰り返しでした。

市長の説明責任の放棄と関与の疑念は深まるばかりです。市長の責任は重大です。

追加工事17億円、実は4億円以下?

管理棟は鉄骨、3階建て、1300㎡。洗車棟は鉄骨平屋で600㎡。その他付属施設、守衛室、ガスバーナー室、計量棟、自転車置き場。庁舎分館が同じ構造で20年前の㎡単価15.2万円を参考に、今回の㎡単価を18万円と多く見積もっても4億円となる。建築のプロが見たらもっと低い工事費になるのではないかと。



市長がシナリオを作ったのではないかと報道している。

野口議員は、談合のシナリオ、不応札のからくり、17億円の問題などを指摘し、「市の不正ではないかと、思われる事業の流れが、談合のシナリオだった」と指摘しました。

現場のトップである小堀副市長から、入札・契約担当のトップ木下副市長や、市長に当然報告があったはずだ。

副市長が関与して、市長が関与していないはずはない。

市長、あなたが平原警部補、大林組の森井顧問と一緒にこのシナリオを作ったのではないのか」と追及しました。市長は「私は作っていない」と答弁しました。

野口議員が指摘した 「歩切りの高落札」

不応札のからくり 工事費は、直接工事費、共通費及び消費税等相当額に区分して積算する。この間の市は「直接工事費を2割カットした」と説明している。こんな禁止されている「歩切り」すれば応札がないのは当然予測できた。その上、不応札が予測できた「設計価格」を「予定価格」として発注をかけた二重の不正ともいえる事務手続きをした

建て屋と煙突棟で39億円の工事費を増やすように大林組の森井顧問が要求

39億円の入札を不応札にする

管理棟・洗車棟、守衛室などその他工事を加えて新しい工事とする

予算を17億円増やし56億円にして、大林組の儲けを増やす

大林組が98.4%の高落札で入札

大林組の儲けパターン①「3億円」

「2回目の17年11月の入札では直接工事費の削減を行うのではなく、通常の積算価格にした」（市答弁） 39億の工事費が20%削減される前の本来の工事費は48億8千万円、管理棟、守衛室、ガスバーナー室等の工事費が4億円だとすると約53億円で3億円の大林組の儲けとする



大林組の儲けパターン②「17億円」

39億円で建て屋・煙突棟・管理棟その他全部の工事ができたのに、儲けが少ないので談合で不応札にしたとすると17億円の大林組の儲けになります。

大林組の儲けパターン③「13億円」

追加工事が実際に4億円かかると43億円。13億円も儲けが出る仕組み

大林組は毎年、自民党に献金 「政治と金」で市長を追及

野口議員は「しんぶん 赤旗」の6月22日付の記事によると、大林組は自民党本部に毎年政治献金を繰り返している。平成14年から17年の4年間で5千600万円以上政治献金。JVを組んだ浅沼組も同時期に3千500万円以上献金。浅沼組は自民党大阪府連に對しても毎年150万円以上のパーティー券を購入している。この事実を市長は知っていたのか。元自民党の府議会議員

「このように自民党に献金しているゼネコン幹部と当時自民党の市会議員であった初田府議と元自民党の府議会議員の市長が、第2清掃工場のプロジェクトが進み、工事に契約が進行しているさなか、大阪の料亭で会食をしている事実だけ見ても市長の責任は重大だ。談合に関与したことになる」と追及しました。

知りたい しゃべりたい 怒りたい 談合事件 取り戻したい！ 私たちの税金

「どうなっているの枚方市？ 枚方談合事件を考える市民フォーラム」

とき7月14日（土）午後1時半～3時半
ところ 枚方市民会館 第3会議室（3F）

なぜ？ どうして？ 責任は？ など、談合事件について疑問や意見を出し合う「つどいの場」です。入札・契約、談合問題の専門家をまじえて考えあいましょう。

アドバイザー：荒川隆男さん（NPO建設政策研究所関西支所事務局長）

主催：清潔で民主的な革新枚方市政をつくる会・明るい革新府市政をつくる枚方連絡会

警部補に情報を漏らしたのは守秘義務違反

野口議員は「市長が覚えていた3年前、平成16年には平原警部補は豊中署豊中署地域課勤務だった。第2清掃工場の今回の事件の工事契約時、平成17年は府警機動捜査隊勤務。この時平原警部補を市長から紹介された木下副市長は『なぜ機動隊の人がと疑問を感じた』と記者会見で述べている。職務権限のない人物になぜ公共事業の情報を漏らしていたのか、明らかでないのか、明らかな公務員の守秘義務違反ではないのか」と追及しました。市長は「談合など捜査する専門の刑事だと思っただ」と答弁。

7年前から談合の疑い

野口議員は「市長は7年前にも平原警部補、大林組の森井顧問、初田前市議と会ったと報道されたが、事実はどうなのか。平成12年以降の工事で私どもが疑わしいと議会などで指摘した事業が連続している。平成13年6月議会の火葬場建設及び周辺整備事業、平成13年9月の関西外大本部棟取得議案、平成14年の南部市民センター建設工事、平成13年の岡東山之上東1号線歩行者用地下横断トンネルなど、談合の疑いのある工事がこれだけ続いている。

談合を許さない優れた入札・契約制度があるのに、なぜ今回の事件も含めて談合が発生するのか、それはトップの姿勢だ。大林の森井顧問と平原警部補とずっと関係があつて、談合が仕組まれたと考えられる。市長の責任は重大だ」と追及。

市長は「捜査中だ」と明確に答えず。